



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-8560 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 病理診断科 牛草 健

【研究責任者】

聖路加国際病院 病理診断科 牛草 健

乳癌の方を対象とした病理組織診断に関する研究

1.研究の対象

2006年1月～2019年12月に当院で乳癌の手術を受けられた方のうち、病理診断でトリプルネガティブ乳癌と診断され、術前に抗がん剤投与を受けた方を対象としています。

2.研究の目的・方法

乳癌はホルモン受容体(エストロゲン受容体、プロゲステロン受容体)とHER2タンパクの発現の度合いによっていくつかのタイプに分けられており、病理診断によってこれらを分類しています。この分類のうち、上記のいずれも発現していないトリプルネガティブ乳癌について、今回、最新論文等のデータをもとに、過去に採取された乳癌検体の病理診断の評価項目を中心に調査することで、より適切な治療へ結びつく病理診断法を開発することを目的としております。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年3月31日までの予定です。

該当データの利用開始は、2024年9月17日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 年齢、性別、カルテ番号、病理検体番号、手術日等

《用いる試料》 針生検で採取した組織、手術で摘出した組織等